

愛香園 ぐっとたいむず

発行人 社会福祉法人邑智福祉振興会 障害者支援施設 愛香園
 〒696-0102 島根県邑智郡南町中野 3600 番地 1 E-Mail aikouen@ohfv.ne.jp
 TEL 0855-95-0811 FAX 0855-95-0805 https://ohfukukai.jp

秋号

2025.10

着任のご挨拶

平素より愛香園の運営に対しまして、温かいご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私は、前任の天川淳施設長の後任として、7月1日より愛香園施設長を務めさせていただいております。就任以来、早いものであつという間に3カ月が過ぎました。この間、ご利用者様やご家族様、関係者の皆様をはじめ、職員の皆さんからいろいろと教えていただきながら日々楽しく元気に勤めております。

さて、今年の夏はとにかく暑く、全国的にも過去最高の暑さでまさに猛暑でした。「毎日暑いですね」「暑うてやれんなあ」など、いったい何回言ったことでしょうか。それもそのはず、気象庁によると統計開始以来、127年間で最も高温(6月から8月の平均気温)であったようです。秋分の日あたりからやっと涼しくなり、少しずつ秋らしくなってきたように感じています。これから寒くなつてまいりますので、皆様どうぞご自愛下さい。

今後とも愛香園の運営につきまして、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



おが さだむ
施設長 大賀 定



☞ 信和会(ご家族の皆様)による
コーヒの販売

☞ バザー・即売コーナーも大盛況!!



☞ 倭川戸神楽社中の皆様による神楽の上演



☞ ご利用者様の出し物では
日頃の練習の成果を披露されました♪

心配していた天候にもなんとか恵まれ、愛香祭を無事に開催することができました。

コロナ禍により令和元年から6年ぶりとなったグラウンド・ゴルフ大会でしたが、地域の方をはじめ、57名の方々にご参加いただきました。

その他たくさんのボランティアの方々にご支援いただき、また、多数のご出店、アトラクションへのご出演など、皆様にご協力を賜り、盛大に愛香祭が開催できましたこと、心よりお礼申し上げます。

来年も皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

☞ グラウンド・ゴルフ大会で
賞品ゲット!!



☞ グラウンド・ゴルフ大会開会式
来賓としてご出席いただいた
大屋光宏町長、中野寿晴茅場自治会長

四ツ葉の里夏まつり

8月7日(木)、『第42回四ツ葉の里夏まつり』が開催されました。6年ぶりの開催であったため、各施設のご利用者様は、「何を食べようかな?楽しみー!!」などと、この日を早くから楽しみにされていました。

アトラクションでは、各施設のご利用者様による四ツ葉太鼓・花踊りから始まり、やまんばよさこい隊様による演舞や八幡神楽同好会様による神楽『悪狐退治』がありました。四ツ葉の里夏まつりは、夜店やアトラクションはもちろんのこと、地域の方との交流も楽しみの一つでもあります。そのような交流を通して、普段見ることのできないようなご利用者様の表情をたくさん見ることができました。『歌声・踊り・歓声』で、来場された皆様と一体になって楽しむことができた貴重な時間でした。

このように素晴らしい夏まつりが開催できましたのも、ご協力いただきました各種団体、ボランティアの皆様、ご来場の皆様のおかげです!!本当にありがとうございました。



夕涼み会



9月16日(火)、夕涼み会を行いました。まずは午後からポッチャ大会を行いました。賞品があると聞いて、いつもより真剣な表情でボールを投げるご利用者様(*^^*) 賞品があるとやっぱりやる気も違います(笑) 1位から3位以外の方にも参加賞があり、皆さん喜ばれていました。

夕方からは、お待ちかねの花火大会!! 手持ち花火から始まり、その後は吹き出し花火を楽しみました。花火の美しさに歓声を上げ、皆さんの素敵な笑顔をたくさん見ることができました。

来年も開催できるよう祈りながら、今後もしもご利用者様に喜んでいただけるイベントを企画したいと思います。



ミャンマーより ご来園

楽しい交流会でした♪



9月29日(月)、【ミャンマーの障がい者の自立のための就労支援リーダー人材育成】というテーマのもと、ミャンマーから3名の方が来園され、愛香園の就労継続支援B型で研修を受けられました。

研修では、就労事業の見学や情報交換だけでなく、作業体験を通して、日本の福祉制度や作業・技術等についても多く知っていただけたのではないのでしょうか。

今後も福祉人材研修を通じた海外との交流が増えてくると思いますので、双方にとって良い結果が出るよう協力していきたいです。



秋の施設外研修



秋の恒例行事として、就労継続支援B型は9月11日(木)、生活介護は10月9日(木)に日帰り研修へ行きました。

2024年2月に広島市に開設されたばかりのサッカースタジアム『エディオンピースウイング広島』では、普段は入ることのできない選手のロッカーやピッチ、VIPルームなども見学することができ、サッカーファンの人はもちろんですが、そうでない人もみんな大興奮!!選手のベンチに座ったり、記者会見場のパネル前で記念撮影をしたりと、貴重な体験ができたことに皆さん大変喜ばれていました。さらに、お土産コーナーのサンフレッチェグッズも人気を集めていました♪

また、『宮島コーラルホテル』での昼食も堪能し、皆さんの笑顔あふれる有意義な一日となり、職員一同も大変嬉しく思いました。

今後も、ご利用者様に楽しんでいただける研修を企画し、皆さんがいきいきとした生活を送られるよう、支援してまいります。



いずみの里 だより



今年の夏も大変暑い日が続きましたが、みんなで植えた夏野菜は、立派に育ちました!! 外作業や内職ばかりでは皆さん疲れてしまうので、調理実習や食事会等を実施するなど、バランスを考えながら活動しています。

今年度は、就労のご利用者様も一緒に作業をすることになり、協力して切り干し大根の種蒔きを行いました。

これから大根の収穫が始まりますので、引き続き協力しながら作業を進めていきたいと思っています。

新入職員紹介

10月より、放課後
デイみんとから愛香園
へ異動になりました。
皆様と一緒に、笑顔
あふれる時間を過ご
したいと思っています。
よろしくお願いします。



(生活支援員)
もりわき るい
森脇 瑠衣

Welcome



(調理員) やまだ いつき
山田 樹希

皆様に安心して
お食事を楽しんで
いただけるよう、
丁寧に調理したい
と思います。
よろしくお願いします。

編集後記

すっかり秋めいてまいりました。この辺りは秋という秋が短く、あっという間に冬が到来するイメージです。今のうちに、秋の味覚やスポーツ、お祭り、紅葉狩りなど、楽しみいっぱいの秋を満喫したいものですね。

さて、先日のこと、息子が「母ちゃん、『ありがとう』の反対の言葉って何か分かる？」と尋ねてきました。どうやら、校長先生のお話を聞いて感銘を受けたとか。皆さんは答えがお分かりでしょうか。普段何気なく過ごしている日常の出来事が、実はとても「ありがたい」ことで、決して「当たり前」ではないという感謝につながる思考から、正解は「当たり前」だそうです。思い返してみれば、特に家族などの身近な人には「ありがとう」が言えてないかも…と反省。いつしか当たり前になっていた日常をもう一度見つめ直し、日々の時間を大切に、人を大切に、感謝の気持ちを忘れずに過ごすことを心掛けたいと思います。

苦情解決報告

(令和7年4月1日～令和7年9月30日)

相談・要望が3件ありました。内容は、対人関係に関するものが1件、作業に関するものが2件でした。

各関係課や作業班で協議し、本人の思いを確認しながら適切に対応を行いました。課題としては、生活の見通しがつきやすい環境づくりや、支援体制の見直し、支援力の向上があげられました。

今後も、相談や要望に対して真摯に耳を傾け、早期解決に努めたいと思います。

おしらせ

令和7年6月30日をもちまして
前施設長 天川 淳が退職いたしました。
長い間、本当にお世話になりました。